

たまかわ

1999

7

No.395

空と緑“新、呼吸する”——広報TAMAKAWA

大越サタさん

満100歳おめでとう



百歳賀壽が贈られる

元気いっぱいのサタばあちゃん



県知事からの賀寿が川島一雄県中社会福祉事務所長より贈られました

南須釜字花見堂75-11 大越一二さん(73歳)の母大越サタさんが6月21日(月)に百歳の誕生日を迎え、自宅で百歳賀寿の贈呈が行われました。
福島県から県中社会福祉事務所の川島一雄所長が出席して、サタさんに佐藤栄佐久知事からの賀寿と銀杯、知事直筆のお祝いの書を贈りました。村からは車田村長が賀寿と特別祝金を、そのほかに県老人クラブ連合会長、地元南須釜老人クラブ会長、南須釜区長からそれぞれお祝いの記念品などが贈られました。



佐藤県知事から贈られたお祝いの書

「皆さんも、百まで生きらんじよ」

賀寿贈呈式には、サタさんの子供、孫、曾孫から玄孫まで集まり、サタばあちゃんの百歳の誕生日を祝いました。曾孫の大越里佳さんが家族を代表して花束と、千羽鶴を贈りました。

最後に親族を代表して、サタさんの4男大越和夫さん(北海道在住)が御礼のことばを述べました。
サタさんは、2年前までは家の周りの草刈りや風呂焚き、自炊をしていましたが、昨年あたりからは外に出ることが少なくなりました。しかし、健康状態は良く、日常生活に支障なく元気で過ごしています。

サタさんのデータファイル



▼出生

明治32年6月21日生まれ。石川郡須釜村大字北須釜字仏供田15番地にて父小針平蔵氏・母タミの2女として生まれる。

(明治32年は、西暦一八九九年です。19世紀でした。)

▼兄弟

10人兄弟の9番目

▼結婚

大正10年2月9日、大越藤四郎氏と結婚。

▼家族

- 子供 10人
- 孫 14人
- 曾孫 30人
- 玄孫 5人

▼趣味

特になが、日本昔ばなしのテープを聴くのが好き。テープを聴いていると子供の頃のことを思い出そうです。

▼長生きの秘訣は？

この質問にサタさんは、「規則正しい生活を送ること。それに余りクヨクヨしないことが大切だナイ。」

▼好きな食べ物
特に好き嫌いがなく何でもおいしく食べられます。また、一日3食欠かさず食べます。

▼記憶力バツグン

サタさんの記憶力はすばらしい。家人も昔のことで曖昧な点があるとサタさんに聞くと分かることがしばしばあります。

▼本村「3人目」

百歳到達者は、本村では3人目。過去に、矢吹コウさん(岩法寺・昭和56年)と大竹ツ子さん(川辺・昭和61年)が百歳以上の長寿を達成しています。

思い出のアルバム



3男正さんの家族とサタさん(右端・55歳頃)



「家族の肖像」～50歳頃のサタさん(前列右から4人目)



米寿のとき舞台上で踊るサタさん(右)



義姉の米寿のとき、ひょっとこ踊りをした(左から3人目・75歳頃)



「サタさん、おめでとうございます。」村長からのお祝いの言葉に大喜びのサタさん



福島空港に降り立ったアジアナ航空機

福島空港

国際定期 路線開設

FUKUSHIMA AIR PORT



福島空港に降り立った中国東方航空機

6月22日にソウル便

韓国・アジアナ航空が就航

強い日差しが照りつけ、滑走路が眩しい福島空港。6月22日午前11時過ぎ、北の空からグレーのアシアナ航空の機体が滑走路を目指して降りてきました。滑走路に降り立ったソウル発B767型機は、滑走路から初便歓迎式の式典会場となっている空港エプロンに横付けされました。タラップが着けられると朴三求アジアナ航空社長を先頭に関係者、乗客が次々と降りて来ました。空港の回りには大勢の見物客などが見守り、福島―ソウル便の路線開設を大歓迎しました。



あいさつをする朴三求アジアナ航空社長

6月17日に上海便

中国東方航空が就航

中国東方航空の福島―上海便が就航し、国際化空港の第一歩を踏み出しました。この日は、午前10時45分から国際旅客ターミナルビルの開館式が行われ、空港内外には多くの見物客が訪れ、お祭りムードが漂っていました。午前11時20分からは、ターミナルビル2階の出発ロビーで初便出発式が行われました。上海からの到着便は、予定より約30分早い午後0時20分頃に福島空港に到着し、福島空港開港時からの念願だった国際化空港が実現されました。



佐藤知事(右から3人目)と富会長(右から2人目)がガッチリ握手



出航手続で賑わうチケットカウンター前

ソウルからの到着便も、予約が多かったことから、この日は、通常使用される小型のB737型機に代わって、中型のB767型機が福島空港に降り立ちました。空港エプロンに準備された式典会場では、歓迎式が行われ、佐藤県知事と朴三求アジアナ航空社長からそれぞれあいさつがあり、そのあと、関係者の皆さんによる福島―ソウル定期便開設を祝ってテー



一番機のパイロットと客室添乗員に花束が贈られる

東アジアを結ぶ翼

国際交流の拠点「福島空港」

プカットが行われました。福島空港発ソウル便の一番機は、約20分遅れの午後1時頃に空港を後にして南の空へ飛び立って行きました。午後3時からは、上海便の時と同じく、須賀川市内の会場「福島―ソウル国際定期路線開設記念祝賀会」が開かれました。なお、ソウル便は、毎週日曜日、火曜日と金曜日の週3回運航されます。

ようこそ 福島空港へ

国際ムード高まる

上海からの到着便は、乗客が多かったことから、この日は、通常使用されるB737型機のほかにA300型機の2機が福島空港に降り立ちました。白地に赤の「中国東方航空」の文字の入った目新しい飛行機2機が国内線飛行機とともにエプロンに駐機すると国際ムードが一層高まりました。この飛行機には中国東方航空の富允弼会長も搭乗してきて、佐藤知事や車田村長など関係者が到着ロビーで出迎えました。

上海への一番機は、午後1時40分に福島空港からあいにくの小雨の舞う梅雨空に飛び立って行きました。須賀川市内の会場で午後3時から「福島―上海国際定期路線開設記念祝賀会」が開かれ、本村からも関係者が多数出席しました。なお、上海便は、毎週日曜日と木曜日の週2便が運航され、国際交流の交通要所として福島空港の役割が期待されています。



中国東方航空のA300型機(奥)とB737型機(手前)



乗客を代表して県婦人団体連合会の山本ナカ会長(二本松市)に花束が贈られた



福島―ソウル定期便開設を祝ってテープカット(右端が車田村長)



記念祝賀会で乾杯する関係者代表の皆さん(左から4人目に車田村長)

玉川村農業委員会委員一般選挙

無投票で13名当選

任期満了に伴う平成11年7月11日執行の玉川村農業委員会委員一般選挙は、7月6日に立候補者届出の受付を行ったところ、候補者の数が定数(13名)を超えなかったため無投票となりました。

7月11日午前9時から役場北庁舎で選挙会が行われ、候補者13名全員の当選が決定しました。また、午前10時から同所で当選証書の付与式が行われ、奥野義章村選挙管理委員長から当選者一人ひとりに当選証書が交付されました。なお、新しい委員の任期は、7月20日から3年間となります。当選者は、次のとおりです。(立候補届出順・敬称略)



選任委員の5名も決定

玉川農業委員会の委員の数は、全部で18名です。選挙により選ばれる委員が13名、その他に「選任による委員」5名がいます。選任による委員の内訳は、JAあぶくま石川理事から1名、石川地方農業共済組合理事から1名、村議会が推薦する学識経験者3名となっています。このたび、選任による委員5名がそれぞれの団体及び機関から推薦され、7月21日に車田村長から選任書の交付が行われます。選任による委員は、次のとおりです。(敬称略)



シリーズ介護保険③

『介護保険制度』が始まります

平成12年4月からスタート

介護保険では、介護が必要になっても出来るかぎり住み慣れた自宅で自立した生活ができるよう、必要な福祉サービス、医療サービスを総合的に受けることができます。また、自宅での生活が難しくなれば本人の希望により施設サービスも利用できます。

今回は、具体的なサービスの内容を紹介していきます。



Q 「介護保険」ではどのようなサービスが受けられるのですか？

A サービスが利用できる方については、前号(6月号)で紹介したとおり、「要支援状態」「要介護状態」と認定された方のみです。具体的なサービスの内容は、次のとおりです。

要介護状態

寝たきり、痴呆などで、常に介護を必要とする状態
要介護状態の方は、在宅・施設両方のサービスが受けられます

要支援状態

家事など日常生活に支援が必要な状態の方
要支援状態の方は、施設サービスは受けられません

施設サービス

- ◆特別養護老人ホーム (介護老人福祉施設)
◆老人保健施設 (介護老人保健施設)
◆介護職員が手厚く配置された病院など (介護療養型医療施設)
●療養型病床群
●老人性痴呆疾患療養病棟
●介護力強化病院(平成14年度末まで)



在宅サービス

- ◆家庭を訪問するサービス
●ホームヘルパーの訪問 (訪問介護)
●看護婦などの訪問 (訪問看護)
●リハビリの専門職の訪問 (訪問リハビリ)
●入浴チームの訪問 (訪問入浴介護)
●医師、歯科医師、薬剤師、栄養士、歯科衛生士による指導 (居宅療養管理指導)
◆日帰りで通うサービス
●デイサービスセンターなどへの通所 (通所介護)
●老人保健施設などへの通所 (通所リハビリ)
◆施設への短期入所サービス
●特別養護老人ホームや老人保健施設などへの短期入所
◆福祉用具の貸与・購入や住宅の改修
●福祉用具(車いす、特殊ベッドなど)の貸与
●福祉用具(腰かけ便座、入浴いすなど)の購入費の支給
●住宅改修費(手すりの取り付け段差の解消など)の支給
◆その他
●痴呆性老人のグループホーム (痴呆対応型共同生活介護)
●有料老人ホームなどでの介護 (特定施設入所者生活介護)
◆介護サービス計画の作成
●専門家が、「要介護」の認定を受けた方にあった、介護サービス計画を作成

トピックス
IN
たまかわ

—みなさんからの話題を
おまちしています—

役場総務課広報広聴係まで



福島空港に到着した商工会の皆さん

韓国からの一番機で 福島空港へ

6/22

韓国ソウルから福島空港への記念すべき到着一番機に村民の方々十数名が乗って来ました。

当初、一番機はB737機の予定が座席数の多いB767機に変更になり空席があったことから乗れたとのこと。ある乗客は「あんなに大勢の人達が見守る中をタラップから降りてくるのは、気持ちいいですし、何よりも記念になりました」と話していました。



車田村長に目録を手渡す小野所長(中央)と斉藤所長(左)

犯罪のない明るい夜道を 東北電力とユアテック 村に防犯灯を寄贈

6/9

東北電力は、明るい町づくり支援活動と地域防犯活動の一環として、村に防犯灯7基を寄附しました。また、防犯灯の取り付け工事は、ユアテック須賀川営業所が無料で行いました。

贈呈式には、東北電力須賀川

営業所の小野勝利所長とユアテック須賀川営業所の斉藤八家所長が村長室を訪れて、目録を手渡しました。

村では、贈られた防犯灯を各地区の道路沿線に設置しました。



JALのお姉さんと七夕かざり

ねがいごと かなえてネ

空港で七夕祭り

7/5

七夕を間近にひかえ、福島空港ターミナルビル内ですみ幼稚園(水野岩雄園長)の園児51名が七夕かざりをしました。

これは、毎年恒例の日本航空(JAL)主催の行事で、園児はそれぞれ手作りの短冊や飾り物を笹竹に付けていました。

また、飾り付けには、JALのブランドホステスさん2名が浴衣姿でお手伝いをして七夕の雰囲気を感じ上げていました。



全国大会に出場する林芳子さん(右)は長女の奈穂子さん

「母娘剣士」 林さん全国大会へ 長女奈穂子さんは県大会出場

6/24

南須釜の林芳子さんは、先月行われた福島県総合体育大会剣道個人の部で準優勝を飾り、10月に熊本県で開催される第54回国民体育大会の出場を決めました。また、8月3日に東京の武道館で行われる全国家庭婦人剣道大会への出場も決まっております。

林さんは、週5回の厳しい練習を通して両全国大会での上位入賞を目指しています。

林さんの長女奈穂子さん(須釜中2年)も今月22日に行われる中学校体育連盟県大会への出場を目指しています。

会津高田町へ

ごども神輿を贈る

中の 岩谷 繁さん

6/6

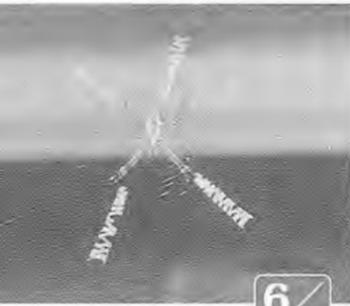
岩谷繁さんは、会津高田町在住の藤本輝吉さんの仲介でごども神輿一基を製作し、会津高田町に贈りました。

岩谷さんと藤本さんは、昨年、県のいきいき長寿県民賞の表彰式で同席したのが縁で交流をしており、今回の神輿の贈呈を企画しました。

ごども神輿は、同町の伊佐須美神社に運ばれ、小雨の中、元気良く子供たちが初担ぎを行いました。また、岩谷さんには、会津高田町の渡部英敏町長から感謝状が贈られました。



渡部英敏町長(左)から感謝状を贈られる岩谷さん(右)、中央は藤本さん



6/29

珍しい クモの巣発見

南須釜の佐藤忠二さん宅の玄関に珍しい蜘蛛の巣が張っています。中心から四方にアルファベットのMの字の連続のような模様が太く編まれています。

この蜘蛛は、もしかして外国産の蜘蛛なのではないでしょうか？

Mの謎は深まるばかり。

カヌー教室 はじまる

6/23



車田幸司さん(左端)が講師でカヌー教室

「カナディアンカヌーを自分で作ってみよう」と村商工会青年部主催のカヌー教室が始まりました。

講師には、青年部長の車田幸司さんが当たり、毎週1回教室を開き、夏まわりの進水式までにカヌーを完成させる予定で行われています。

時間的に余裕のない日程から、参加している生徒の皆さんは真剣な表情でカヌー作りに取り組んでいました。

「玉川村消防団」 同名で交流会

6/26

町村名が同じことから交流をしている埼玉県玉川村から消防団幹部の皆さんの一行25名が本村を訪れました。

就業改善センター2階の会議室を会場に本村から車田村長、佐久間消防団長ほか幹部が出席して、消防団の組織や新人団員の確保などの問題について交流・研修を行いました。

また、埼玉県玉川村からは、4月に就任された関口定男村長も同行されました。



玉川村消防団交流会のようす



玉青協 再結成なる

7/1

平成6年度から休眠状態となっていました玉川村青年団連絡協議会がこのほど再結成されました。会長の草野浩志さん(写真・岩法寺)以下役員も決まり、今年度初めての役員会が開かれました。新生「玉青協」の活動に期待が寄せられています。

第1回

福島空港玉川健康マラソン大会

村では、今年度から健康づくりと地域振興を促進するため福島県外から多くの人々を迎えるためのマラソン大会を開催します。村民の皆さんも奮って参加してください。



期 日 平成11年9月26日(日) ※雨天決行
(受付)午前8:00~午前9:00

会 場 福島空港公園

参加資格

- 健康に異常がなく完走できる者とする。ただし、1人1部門とする。
- 小学生、中学生、高校生は保護者が認めた者とする。(誓約書に署名捺印がない場合は受け付けません。)
- 年齢起算は大会日現在とする。

参加料

- 小学生~1,000円 中学生~1,200円 高校生~1,500円
一般~ 2,000円 親子~2,500円
(申込後の参加取消については、参加料は返還しません)

表 彰

- 各種目とも1~3位までに賞状とトロフィー、4位~10位までに賞状とメダルを、参加者全員に参加賞(Tシャツ)及び完走証を贈ります。
- 第7部、第8部、第10部、第11部、第14部、第15部の各優勝者には、福島空港就航先の無料往復航空券が贈呈されます。

申込及び方法

- 平成11年8月10日(火) 当日消印有効
- 要領(公民館に有)の郵便振替用紙に1人1枚記入し、郵便局へ振り込んでください。

種 目

部門	種 目	距離
第1部	小学校2年生以下親子	2km
第2部	小学校3・4年生男子	2km
第3部	小学校3・4年生女子	2km
第4部	小学校5・6年生男子	2km
第5部	小学校5・6年生女子	2km
第6部	中学生女子	3km
第7部	一般女子A(39歳以下)	3km
第8部	一般女子B(40歳以上)	3km
第9部	中学生男子	5km
第10部	一般女子フリー(高校生以上)	5km
第11部	一般男子C(40歳以上)	5km
第12部	一般男子D(60歳以上)	5km
第13部	高校生男子	10km
第14部	一般男子A(39歳以下)	10km
第15部	一般男子B(40歳以上)	10km

交通安全子ども自転車県南大会

玉川一小準優勝

第28回交通安全子ども自転車県南方部大会は、7月3日(土)に郡山市の郡山運転免許センターで開かれ、団体で玉川一小(水野岩雄校長)の自転車チームが見事準優勝を飾りました。



準優勝した玉川一小チームの子どもたち

同大会は、県南方部警察連絡協議会などの主催で行われ、各地区予選を勝ち抜いた15チームが出場しました。玉川一小チームは、石川郡の第一代表として出場しました。学科と技能走行の2種目で競技が行われ、昨年全国優勝をしている小野新町小学校と僅差の準優勝となり、3年連続県大会出場を決めました。また、個人の部では、須藤光輝君(6年・小高)が見事優勝、斉藤久矢君(6年・中)が2位、国井太輔君(6年・小高)が努力賞を受賞し、『自転車の玉一小』を印象づけました。

個人でも大活躍

須藤君優勝
斉藤君2位



個人2位 斉藤久矢くん
個人優勝 須藤光輝くん



平成11年の事業(案)などが審議された総会

東京玉川会総会

平成11年度の東京玉川会総会は、7月11日に都内文京区の茗溪会館で開かれました。会員75名が出席して、平成10年度の事業及び決算報告と平成11年度の事業及び予算案が審議されました。総会終了後には、車田村長はじめ21名の村関係者も入って懇親会が行われ、ふるさと「玉川」の情報交換をしながら、楽しいひとときを過ごしました。

東京の中にミニ玉川村 ふるさと「玉川」を語り合う

総会会場となった茗溪会館では『ミニ玉川村』が出来たかと思われ、ふるさとの状況で、福島が飛び交い、笑い声が堪えませんでした。また先月、福島空港に中国と韓国への国際便が就航したことなど村の近況が話題の中心となりました。今年のアトラクションは『追分社中』による津軽三味線が披露されました。また、恒例



役員の方が紹介された

ふるさとの訛なつかし都にて
それを聴きに茗溪に集う

須賀川消防署

玉川派出所

閉庁時間延長

須賀川消防署玉川派出所(北須釜)の閉庁時間が7月1日から延長されました。これまでの午後5時15分から福島空港最終便が到着する時間(午後7時30分頃)までとなりました。また、同時に朝の開庁時間が、これまでの8時30分から8時45分になりました。

夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

7月21日~7月30日

夏は暑さや行楽による疲労、解放感による無謀運転などが原因の交通事故が多発します。そこで県民一人ひとりの交通安全意識を高め、交通ルールの遵守・交通マナーの実践を習慣付けることにより、県民総ぐるみで交通事故防止を図ることを目的として『夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動』が行われます。

(運動の重点)

- ▼無謀運転・過労運転の追放
- ▼子供と高齢者の交通事故防止
- ▼シートベルトの着用徹底とチャイルドシートを着用促進

新書案内

子ども向け図書 入りました

- 玉川村公民館図書室では、新しい図書を揃えました。夏休みも近いので子ども向けの新書をご紹介します。
- 日本の古典 全32巻 (1巻古事記~32巻怪談)
- 釣りがわかる 全5巻
- 虫のいる場所図鑑 全5巻
- 学習漫画スポーツ編 少年サッカー 全5巻
- 学習漫画宇宙の歴史 3巻
- 中学生のためのベストセレクション 19巻
- これからもできるボランティア 全5巻
- (小学校中学年~中学生向き)
- 初級 手話教室
- 小中学生のための手話テキスト
- おぼえようみんなの手話 (基礎編・会話編)
- 心からだ・生命を考える本 全5巻
- みんなで考える地球環境シリーズ 全10巻
- そのほかにも新書を入荷していますので、ご利用ください。



「久しぶりだね」と記念撮影



～ JAL七たかざりから～

7月8月の健康ごよみ

- 7月
- 23日(金) 3歳児健診 保
午後1時30分～ 受
- 28日(水) 日本脳炎 須
午後1時00分～ 受
- 29日(木) 日本脳炎予防接種 保
午後1時00分～ 受
- 8月
- 6日(金) 1歳6カ月児健診 保
午後1時～ 受
3・4カ月児健診 保
午後1時30分～ 受
- 9日(月) 機能訓練 保
午前10時～ 受
- 10日(火) ツベルクリン反応検査 保
午後1時～ 受
- 12日(木) ツベルクリン反応及びBCG接種 保
午後1時～ 受

保：保健センター 須：須釜公民館
石保：石川町保健センター 受：受付時間

伝言板

戦没者のご遺族の皆様へ 特別弔慰金を支給

- ◆対象者
戦没者死亡当時の三親等内親族で次の要件をすべて満たしている方
①第6回特別弔慰金国庫債券の受給権を取得していないこと
②平成11年4月1日現在、公務扶助料、遺族年金等の受給権を有する遺族がないこと
- ◆支給内容 額面24万円(6年償還の記名国債)
- ◆請求期間 平成11年4月1日～平成14年3月31日
- ◆請求窓口及び問い合わせ先
玉川村役場 健康福祉課 ☎57-4623

即応予備自衛官募集

- 防衛庁自衛隊では、「普段は企業等で活動しつつ、災害派遣など、いざという時に立ち上がり自衛官として活躍する『即応予備自衛官』」を募集しています。
- ◆応募資格
自衛官として1年以上勤務した方で
①陸上自衛官退官後1年未満の方
②陸上自衛隊の予備自衛官の方
なお、元自衛官の方で予備自衛官に志願していただいた場合、即応予備自衛官の資格ができます。
- ◆処遇 年間約60万円
(階級により異なります。)
- ◆雇用企業に対する施策
約50万円/年
- ◆義務
●有事などいざという時に自衛官となり、国民のため働いていただきます。
●年間30日(最大12回の分割)の訓練に出いただきます。
- ◆問い合わせ先
自衛隊福島地方連絡部
即応予備自衛官班
☎024-546-1919

その他、一般自衛官の募集も行っていますので、くわしくは白河募集事務所 ☎0248-24-0372、または自衛官募集相談員の車田武夫さん(☎57-2348)、榊義二さん(☎57-2857)までお問い合わせください。

消防職員募集 高卒程度採用試験実施

- ◆職種及び採用予定人数
消防職 4名程度
- ◆受験資格
昭和49年4月2日～昭和57年4月1日までに生まれた者
(学歴は問わない)
- ◆試験の方法
●第1次試験 筆記試験を高校卒業程度で行います
●第2次試験 第1次試験合格者に対し、口述試験、体力検査、健康診断などを行う。
- ◆試験の期日及び場所
●第1次試験 平成11年9月19日(日) 須賀川市中央公民館
●第2次試験 平成11年10月下旬の予定 須賀川市役所及び広域消防本部
- ◆合格から採用まで
合格者は採用者名簿に高得点順に登載され、欠員状況などに応じて採用が決定されるため、合格しても採用されない場合がある。
- ◆受験手続及び受付期間
申込用紙は、消防本部総務課、消防署、分署、出張所などと役場総務課にある。申込用紙に必要事項を記入し、最終学校の卒業又は卒業見込証明書添付して消防本部総務課職員係へ申込んでください。
- ◆問い合わせ先 須賀川地方広域消防本部総務課職員係 ☎0248-76-3111 内線220

臨時職員募集 特別養護老人ホーム「さぎそう」

- ◆職種及び採用人数
介護士(寮母・寮父) 若干名
- ◆受験資格
●石川郡内に居住している者及び採用後居住予定の学生
●昭和29年4月2日～昭和57年4月1日までに生まれた者(学歴・男女の別は問わない)
- ◆選考の方法
●一般教養筆記試験及び作文
●面接試験
- ◆試験の期日
平成11年8月18日(水)
午前9時30分～
- ◆合格発表 直接本人に通知します。
- ◆採用期間及び給与
平成11年9月1日から平成12年3月31日まで。給料は本法人規定による。
- ◆受験申込
所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、6カ月以内に撮影した写真を1枚貼付して提出してください。
- ◆受付期間
平成11年7月26日～平成11年8月9日まで
- ◆問い合わせ先
浅川町大字浅川字背戸谷地177-6 特別養護老人ホーム「さぎそう」内 社会福祉法人石川福祉会職員募集事務局 ☎247-36-1165
- ◆申込用紙
郡内5町村役場の窓口にも用意してあります。

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

記

- 川辺の矢吹英男さん
- 川辺の矢部玄信さん
- 玉川山野草会長奥野四郎さん
- 南須釜の大越サタさん
(百歳賀寿を記念して)
(村社会福祉協議会)

村のようす

- (11年7月1日現在)
- 1,782戸(±0)
 - 7,581人(-4)
 - 3,741人(±0)
 - 3,840人(-4)

お誕生おめでとうございます

地区	出生児氏名	保護者名
川辺	三瓶 紗香	信之
小高	吉田 さやか	浩則
岩法寺	関 永久也	健太郎
〃	溝井 琢真	雄一
〃	矢部 大貴	伸夫
竜崎	鈴木 拓磨	広和彦
南須釜	薄井 靖稀	喜美夫
〃	須釜 大越	健一
〃	大越 裕次郎	邦彦
四辻新田	石 森	

おくやみ申し上げます

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川辺	矢吹 隆子	82	政克
〃	矢部 サツ	86	玄信
竜崎	上野 廣之助	73	ト

今月の納税

国民健康保険税 第1期
国民年金保険料 7月分
【納期限は7月26日(月)です。忘れずに納めましょう！】

花愁短歌会玉川支部詠草集

村公民館

十字路の辺に住み着いて七十年夢見る如し変遷の絵図は
師の声が聞こえたような耳元に目覚めてみれば未だ真夜中
霧のごと黄砂は覆う野も山も春の女神を連れ来るあかし
お祝いに賜る肌着は花のいろ着てはさくららの如くはなやぐ
呆れ初めと夫はいうも昨日より置き忘れたる物見つかからず
梅は散り桜も終わるわが庭を染めて明るきみどりの若葉

小針 登里
吉田 沙代
真弓 はん
溝井はなよ
曲山きくみ
川崎美智子

暮らしと 電気安全

雷雨も明け、山や海、キャンプや釣りなどアウトドアレジャーの最盛期です。ただ、この時期は気象状態が不安定で雷が発生しやすい時期です。ゴルフや登山などで雷撃による死傷事故のニュースがよく報道されます。

雷鳴が聞こえたらいち早く安全な場所に避難することが肝心です。ピカッと光ってからゴロゴロと聞こえるまでの時間でまだ遠い、との判断は少々甘いようです。どうぞご注意ください！

寄付ありがとうございます

次の方々から村へ寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

- NTT石川支店 15万円
- 大越サタさん 10万円
- 近藤 博さん(石川町) 2万円

シリーズ **今日の食卓⑮**

今月のお題は

「子供向けヘルシー献立」

今月の献立は、よつばの会の「ふれあい料理教室」の際に好評だった料理をご紹介します。



「豆腐のハンバーグきのこソース添え」

・1人分のエネルギー267Kcal

—材料(4人分)—

- 木綿豆腐 1丁
- 人参 30g
- 長ネギ 40g
- 鳥挽き肉 100g
- しめじ 100g
- 生椎茸 100g

- トマトケチャップ 1/2カップ
ウスターソース 小さじ1/2
スープ 1カップ
赤ワイン 大さじ2
ナツメグ 少々

付け合わせ

- ミニトマト
- 茹でブロッコリー
- 茹でカリフラワー

- おろし生姜 20g
卵 1個
片栗粉 大さじ1~2
醤油 大さじ1/2
塩 小さじ1/2
サラダ油 大さじ1 1/2

— 作り方 —

- ①豆腐は、適当な大きさに切り、さっと茹でて水気を切る。
- ②絞った豆腐を手でつぶし、挽き肉、みじん切りにした人参、ねぎ、Aを入れてよく混ぜる。
- ③②を好みの大きさにまとめフライパンで中火にしながらくよく火を通す。
- ④しめじは小房に分け、椎茸は薄切りにし、Bの調味料で煮詰め、ソースを作る。
- ⑤盛り付けハンバーグにソースをかける。付け合わせを添える。



湯野浜温泉と湯野浜温泉海水浴場



私のふるさと

— 山形県鶴岡市 —



阿部 啓之さん(竜崎)

山形県は出羽三山で有名な湯殿山、羽黒山、月山そして鳥海富士として知られる鳥海山に囲まれる庄内平野。その中に私の故郷、鶴岡市があります。鶴岡市は日本海に面し、海を目前にした湯野浜温泉が私の育った街です。県内最大の海水浴場としても知られるため、夏は海水浴やマリンスポーツ、県内外からの観光客でとても賑やかになります。また、庄内浜は黒鯛釣りでも有名で秋の磯辺も釣り人や芋煮会をする人で賑わいます。冬になると景色も一変し、毎日

台風の様な天気では海は大荒れ、勿論人影もなくなります。『雪の降る街を』の曲は、この鶴岡市で生まれています。寂しげですが何か心暖まる感じのする歌です。厳しい冬の後の春の穏やかさが地元の方々の心の暖かさを育てるのか、観光客には「人情の街」と言われる程、暖かさを感じる街です。出羽三山をはじめ、新鮮な海産物と多くの温泉郷、是非一度訪れてみられてはいいかでしょうか。私は玉川村に来て五年になります。以前は海のさざ波の音を聴きながら眠りについていましたが、今は蛙の合唱を楽しみに床につく毎日です。

東京玉川会コーナー

心に残る我がふるさと
『故郷は、心と心を結ぶもの』

東京都保谷市
熊田 藤作さん
(川辺出身・熊田富雄さんの弟)



私は川辺出身ですので、帰省の折は、新白河で新幹線を降り、車で矢吹から川辺というルートを通ります。阿武隈川が近くなると、川辺の丘の全景が浮かび迫ってきます。その時の気持ちは、何と言えよいのでしょうか。ホッとするような、安らぎを覚えるような。3月27日に中ノ沢温泉で川辺小学校時代のクラス会が暫くぶりにありました。22人中には、50数年ぶりの級友もいました。私はこんなに楽しく嬉しかった集いは記憶にあります。世間でいうところの、爺ちゃん婆ちゃん達が、子供の頃に帰り、あんな事、こんな事と何の気遣いもなくはしゃいだのです。

私の今年の年齢は、節目の年に当たるのでしょうか、このクラス会以外にも、幾つかのクラス会がありました。しかしこのクラス会程感動的な会はありませんでした。これは、ふるさとを同じくし共有する基盤があつてこそその事なのだろうと思います。「故郷は、遠くに在りて想うもの」という句があります。「故郷は、心と心を結ぶもの」というのが実感です。蒜生池で先生に隠れて泳いだ事、昔の小高小学校下の街道のたたずまい、泉郷駅が華やかだった頃の事、小高小学校高等科時代の級友たちのこと、「ふるさと」の思いは、年と共に募るばかりです。



本年、川辺小学校で行った退官記念授業(中央が私)